

武蔵野市財政援助出資団体経営プラン取組状況 平成 22 年度末

(対象団体:武蔵野市民防災協会)

(1) 事業評価の導入と事務事業の見直し

取組目標	団体は組織の目的・目標を明確化し、それらが適正に果たされているかを毎年評価し、目的・目標の達成に向けて効果的かつ効率的な事業実施を行うとともに、事務事業の不断の見直しを行う。市の団体所管部課は、団体の自己評価結果を踏まえ適切な指導監督を行う。		
年次計画	年度	指導監督内容	取組状況
	H22	団体の①事業②財務③人事・組織に関する経営目標※についての団体の自己評価結果を踏まえ、評価を行うとともに、事務事業の見直しについて適切な指導監督を行う。	○家具転倒防止器具助成事業を受託し、経営の拡大を図った。 ○職員の退職慰労金支給制度を今年度をもって廃止した。
	H23	団体の①事業②財務③人事・組織に関する経営目標※についての団体の自己評価結果を踏まえ、評価を行うとともに、事務事業の見直しについて適切な指導監督を行う。	
	H24	団体の①事業②財務③人事・組織に関する経営目標※についての団体の自己評価結果を踏まえ、評価を行うとともに、事務事業の見直しについて適切な指導監督を行う。	

(2) 情報公開の更なる推進

取組目標	団体はホームページ等を通じ、寄付行為や定款、事業計画、財務諸表、事務事業評価、役員報酬などを市民に分かりやすく公表し、団体の信頼性の向上を図る。		
年次計画	年度	指導監督内容	取組状況
	H22	市民にわかりやすく情報公開されるように団体に要請する。	HP により、市民防災協会の事業概要やイベントについてのお知らせを掲載し、市民への周知を図った。
	H23	市民にわかりやすく情報公開されるように団体に要請する。	
	H24	市民にわかりやすく情報公開されるように団体に要請する。	

(3) 武蔵野市財政援助出資団体経営懇談会

取組目標	市の団体に対する指導監督の基本方針の周知、その実施方法の検討、市と団体相互の連絡調整、各団体が抱える課題の情報共有、各団体が実施する類似の事業の再編等を行うため、市長と団体の経営者による武蔵野市財政援助出資団体経営懇談会を毎年実施する。
------	--

	年度	指導監督内容	取組状況
年次計画	H22	経営懇談会において、団体の現状及び課題について情報交換を行い、経営改善に努めるよう団体に要請する。	経営懇談会に参加し、情報交換を行った。
	H23	経営懇談会において、団体の現状及び課題について情報交換を行い、経営改善に努めるよう団体に要請する。	
	H24	経営懇談会において、団体の現状及び課題について情報交換を行い、経営改善に努めるよう団体に要請する。	